

報道関係各位

世田谷文学館 リオープン記念企画展 第1弾

ムットーニ・パラダイス

2017年4月29日[土・祝]ー6月25日[日]



画像1
《ジャングル・パラダイス》 2013年

見る人の数だけ物語がある。

広報に関するお問い合わせ：世田谷文学館学芸部 佐野・井波
157-0062 東京都世田谷区南烏山 1-10-10 TEL 03-5374-9111 / FAX 03-5374-9120

TOPICS 見どころ

◎集大成となる展覧会！初期作品から、新作まで！

◎作家自身が物語世界をナビゲートする展示空間！

会期中、作家によるギャラリートークやナイトツアーを開催します

◎会場限定販売の展覧会図録！作家自身による「キーワード事典」を初収録！

◎オリジナルグッズの販売！多彩なムットーニ・ステーションアリー！

自動からくり人形作家「ムットーニ」と武藤政彦(むとう・まさひこ)。人形と装置の多様な動きにあわせ、音楽、光、本人の語りなどが重なり合いながら物語や世界観が表現されるその作品は、他に類のないアート作品として多くの人びとを魅了しています。

本年、造形作家としてのキャリア 30 年を迎えるムットーニの集大成となる展覧会です。これまでの大小さまざまな代表作に加え、近年制作された複数の新作、初期の油彩画や創作過程のラフスケッチなど多面的な内容で、ムットーニの作品世界をご紹介します。

PROFILE プロフィール

ムットーニ

1956 年 横浜生まれ。本名・武藤政彦。少年時代は人に話を聞かせることや油粘土のジオラマを作ることが好きな「お話小僧」「粘土小僧」だった。中学・高校時代、ブラスバンドでトランペットを吹くかたわら油彩画を描き始める。1979 年 創形美術学校研究科終了。1980 年代半ば、ヨーロッパ外遊を境に徐々に油絵から立体作品へと移行する。1987 年、初めての電動式からくり人形作品《天国と地獄》を発表。1990 年頃より、複雑な人形の動きとストーリー性が加わり、光、音、装置転換、本人の語りなどの要素が絡み合う現在の「ボックス・シアター」スタイルを確立。前人未踏のからくり人形の世界を開拓し続けながら、日本各地で展覧会を開催している。



画像 2 ムットーニ肖像

OUTLINE 概要

展覧会名	ムットーニ・パラダイス
会期	2017 年 4 月 29 日(土・祝)～6 月 25 日(日)
会場	世田谷文学館 http://www.setabun.or.jp/ 157-0062 東京都世田谷区南烏山 1-10-10 TEL 03(5374)9111 FAX 03(5374)9120
開館時間	10:00～18:00 *展覧会入場、ミュージアムショップの営業は 17:30 まで 休館日 毎週月曜日
交通案内	京王線:「芦花公園」駅南口より徒歩 5 分 小田急線:「千歳船橋」駅より京王バス(千歳烏山駅行)利用「芦花恒春園」下車徒歩 5 分
観覧料	一般 800(640)円 / 65 歳以上、高校・大学生 600(480)円 / 小・中学生 300(240)円 障害者手帳をお持ちの方 400(320)円 ※ () 内は 20 名以上の団体料金 ※4 月 29 日(土)は開館記念観覧無料、5 月 5 日(金・祝)は 65 歳以上無料、6 月 3 日(土)は地域催事に伴う観覧料無料
主催	公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館
協賛	東邦ホールディングス株式会社
後援	世田谷区、世田谷区教育委員会
展覧会担当	世田谷文学館学芸部 庭山、瀬川

同時開催コレクション展

ut pictura poesis—詩は絵のように コレクションにみる文学を彩る書画の魅力 4 月 29 日(土・祝)～9 月 18 日(月・祝)

次回企画展

ヤマ展 一百の頂に 百の喜びあり— 深田久弥(仮称) 7 月 15 日(土・祝)～9 月 18 日(月・祝)

IMAGES 広報写真



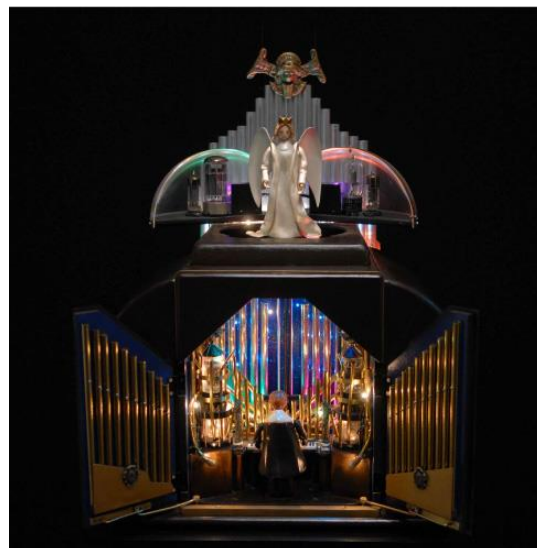
画像3
《天国と地獄》1987年
初めてのからくり人形作品(ゼンマイ式)



画像4
《猫町》(萩原朔太郎「猫町」より)1994年



画像5
《摩天楼》1999年



画像6
《カンターテ・ドミノ》2005年



画像7
《題のない歌》(萩原朔太郎「題のない歌」より)2016年



画像8
《アトラスの回想》(中原中也「地極の天使」より)2015年



画像9
《蜘蛛の糸》(芥川龍之介「蜘蛛の糸」より) 2016年

ムットーニ・パラダイス 広報用画像貸出申込書

世田谷文学館学芸部 佐野・井波 行
FAX 03-5374-9120

展覧会広報用の画像をご用意しています。ご希望の際は下記貸出条件をご確認のうえ、本申込書に必要事項をご記入いただき、ファックスにてお申し込みください。EメールにてJPEGデータで画像をお送りいたします。

本展紹介記事をご掲載いただく際は、恐れ入りますが情報確認のため、刊行・更新前に校正紙をPDF等でお送りください。また、刊行後掲載誌を1部、お送りいただけますようお願い申し上げます。

【広報用画像貸出条件】

- ◆画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ◆画像のトリミング、画像に文字を重ねるレイアウトはお控えください。
- ◆画像データは、ご使用后必ず消去してください。
- ◆画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ◆インターネット上で掲載する場合には、画像をコピーできないよう処置し、会期終了後はWEBサイトから必ず削除してください。

雑誌名・番組名・WEBサイト名 _____

媒体種別 _____ 新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ・ラジオ・WEBサイト

発売・放送・更新予定日 _____

御社名 _____

御担当者名 _____

御住所 _____

Eメールアドレス _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

画像クレジットは必ず付して下さい。

- 画像1 《ジャングル・パラダイス》 2013年
- 画像2 ムットーニ肖像
- 画像3 《天国と地獄》1987年
- 画像4 《猫町》(萩原朔太郎「猫町」より) 1994年
- 画像5 《摩天楼》1999年
- 画像6 《カンターテ・ドミノ》2005年
- 画像7 《題のない歌》(萩原朔太郎「題のない歌」より) 2016年
- 画像8 《アトラスの回想》(中原中也「地極の天使」より) 2015年
- 画像9 《蜘蛛の糸》(芥川龍之介「蜘蛛の糸」より) 2016年